

5 潮田中央地区



1. 第4期計画策定（令和3年度～7年度）



つながりの街 USHIODA

目標1 住民同士の“つながり”の輪を広げる

■5年間の具体的な取組

- ①日頃からのあいさつや登下校時の見守り・声かけ、身近な居場所を通した、つながりづくりを行なう。
(例：高齢者サロン、子育てサロン)
- ②子どもから高齢者、外国につながる方など世代や文化を超えた交流を深める。
(例：クリスマスランタンフェスタ)
- ③町の美化に協力して取り組み、住民同士のつながりをつくる。
(例：ごみの分別の啓発、地域清掃)



さかえルーム

交流 多様な主体	支えあい 見守り	健康
人 材		
相互理解		
場・機会		

区計画とのつながり

目標2 災害に備えて安心・安全なまちづくり

■5年間の具体的な取組

- ①防災訓練の呼びかけや内容の工夫を行い、小中高校生、若い世代、外国につながる方の参加を促す。
- ②日頃から子ども、高齢者、障害者等の見守りを行い、地域みんなでの助けあう意識を高めていく。
- ③災害時要援護者の見守り、声かけ等の体制づくりを行っていく。



保育園児と中学生の
防災訓練

交流 多様な主体	支えあい 見守り	健康
人 材		
相互理解		
場・機会		

区計画とのつながり

目標3 地域みんな健康づくり

■5年間の具体的な取組

- ①地域の公共施設や福祉施設を活用し、地域での健康づくりの取組をさらに充実させる。
(例：ラジオ体操、ウォーキング大会)
- ②若い世代、外国につながる方も含めて、住民一人ひとりが健康づくりの意識を育てられる場・機会づくりを行う。
- ③健康づくりの取組等に、外国につながる方やこれまで参加していなかった方が参加しやすくする。
(例：掲示板の活用、情報発信の工夫)



ウォーキング

交流 多様な主体	支えあい 見守り	健康
人 材		
相互理解		
場・機会		

区計画とのつながり

2. これまでの取組について

<第3期計画の主な取組内容（平成28年度～令和2年度）>

地域とかがわりやすい『まちづくり』

目標1 “つながり”に関すること 目標2 “防災”に関すること 目標3 “健康”に関すること

○5年間の活動の振り返り

(目標1)

- ・高齢者（ひだまり）、子ども（さかえルーム）の居場所運営
- ・多世代交流や地域のネットワークづくり、健康をテーマにした「うしおだ健康フェスタ」を潮田公園で開催（H30 雨天中止・R1）
- ・交流の場として「クリスマス・ランタンフェスタ」を開催（R2）
- ・登下校時の見守り・あいさつ・声かけ



高齢者サロン ひだまり



うしおだ健康フェスタ

(目標2)

- ・潮田小・中学校での地域防災拠点訓練
- ・潮田中学校・潮田保育園 合同津波避難訓練（H29）
- ・鶴見川の防災情報講座（R1）



防災情報講座

(目標3)

- ・健康づくりウォーキング（保健活動推進員主催）
- ・健康講座「ロコモ予防大作戦」など（保健活動推進員主催）

<第4期計画策定に向けて>

令和2年7月30日に実施した潮田中央地区あいねっと検討委員会では、事前に検討委員が提出した意見シートを用い、第3期計画の振り返りとしてグループワークを行いました。

【テーマ】第3期計画の目標①～③についての取組

<第4期計画につながるキーワード>

顔の見える関係性づくり・防災意識・多世代交流



検討委員会での意見交換

○地区懇談会（潮田中央地区あいねっと検討委員会）の結果を踏まえて、各町会に第4期の計画案を周知しました。

第4期計画につながるポイント

【つながりの輪を広げる】

登下校時の見守りをとおした顔の見える関係づくりの充実

- ・地域の団体、学校等との更なる連携により担い手の裾野を広げる

【災害への備えの取組】

- ・防災訓練への中高生、若い世代、外国につながる方の参加
- ・災害時要援護者の見守り方法の検討（名簿の活用）

【地域の健康づくりの取組を広げる】

- ・情報発信や参加方法の工夫、団体同士・他の町内会と連携した取り組み